

聴いてわかる録音図書を作るために

2. カッコや記号のいろいろ

久保 洋子

① 「 」

「 」は小説の台詞、引用文、強調したい言葉などにつけられています。「 」を使って原本が伝えようとしている内容が、きちんと伝わるように、場合によっては記号を読み込む必要があることもあります。

② ()

文中で補足に多く使われます。記号を省略して読んでも十分伝わることもありますが、記号を読み込んだ方が良いときもあります。()内を読んだ後、前の言葉を繰り返さないで()の前後の文章が繋がらないこともあります。

③ 傍点、傍線など

読み方としては「以下傍点、〇〇〇・・・傍点おわり」とする方法、普通に読んで文の切れ目で「〇〇〇に傍点」と入れる方法が考えられます。場合によっては傍点、傍線などは読まないで傍点(線)のついている言葉を、はっきり読むという方法も考えられます。

④ ——— ○○○ ———、「……」

これらの記号は、マニュアルによればダッシュ、六点リーダーなどと記号の読み方が記されています。記号の名前を読めばいい場合もあるでしょうが、多くの場合、それでは却ってわかりにくくなってしまいます。「……」は、「無言」とか「テンテンテン」など、その場にふさわしい言葉に置き換える読み方が考えられます。

墨字の本では記号はこの外にもたくさん使われています。原本にどんな記号が使われているかを伝えるのではなく、その記号を使って原本が伝えている内容が正しく伝わる読み方を考えて下さい。

つづく

読み方についての Q&A

☆☆☆◎●○△▼◇◆※※◆○

Q 漢字の補足をするのは漢字を知っている中途失明者の為にすると思っていますが違うのでしょうか。

A 漢字の補足をする場合は、どんな漢字であるかをわからせることではありません。漢字を知っている人が聴いても、漢字を知らない人が聴いても、文章の意味がわからなかったり、いろいろ解釈されて内容がただしく伝わらないときに、より正確に伝えるために補足をします。補足の仕方は漢字を知っている人だけがわかる補足の仕方は間違いです。

Q PRSで録音しようと思いますが、他にもデジタル録音の方法はありませんか

A PRS（プレクストークレーコーディングソフトウェア）で録音したものは、デイジー図書として即、プレクストークで聴くことができますので、パソコンにある程度なれた方はPRSで録音するのがいいでしょう。近く、自動的（手動も可）にカセット用に切り分けられるようにソフトの方も改善される予定です。これができるれば音訳者はとにかくCDで図書を完成させ、あとからカセット用にデータを作るということも可能になります。

PRS以外にも、今注目されるソフトとして、株式会社サン・データセンターが開発中の「Refine（リファイン）」という録音用のソフトがあります。このソフトは試験版の段階ですが、かなり、家庭録音用としては便利といえそうです。

家庭で一番気になるのが雑音（部屋の反響音など）ですが、ソフトの方で雑音は小さくし、音訳者の声は増幅してくれます。扇風機や空調の音、冷蔵庫の音などこれまでは防ぐことができなかったこうした雑音も、このソフトでは消してくれます。

また、共同で製作するテープ雑誌などはこのソフトを使用すれば、ソフトの方でボリュームを統一してくれますので人による録音レベルのばらつきはなくなり、編集も大変便利になりそうです。また、操作はキーボードでしますが、キーの配列もカセットデッキの感覚で操作できるよう工夫されています。このソフトの発売は来年度になる見込みです。

デイジー編集についての Q&A

Q PRSで編集したデイジー図書をプレクストークにかけると再生しないのですがどうしてでしょうか。

A PRSで編集したものは、プレクストークのバージョンが最新のものに更新されている必要があります。プレクストークのスイッチを入れて「TREE」キーを押すとバージョン番号を読み上げます。「028」でなかったら「028にバージョンアップ」してから再生してください。バージョンアップCDがお手元に無い時はプレクスター社のホームページからダウンロードできます。

第5回

プライベートチーム勉強会のご案内

日時： 2003年11月26日(水)
13:30~15:30

テーマ： I ルビの処理の仕方
II 情報交換
III プライベート原本依頼 etc.

6月からスタートした「プライベートチーム」はこれまでに9グループ31名の方が参加されています。利用者からの依頼のあった資料をより早く処理しようと編成された「プライベートチーム」ですが、これまで平均2~3ヶ月かかっていたプライベート資料の完成が、1週間、遅くても1ヶ月以内で依頼者に渡すことができます。また、ほとんどの資料がとどまることなく引き受けて頂けるようになりました。

早く届けることができるようになり、これまで以上に依頼件数も増えてくると予想されます。ますますプライベートチームの強化が求められます。また、最初からデイジーで欲しいという利用者も増え始めています。こうした声にも応えていかなくてはと考えています。

盲人情報文化センターに依頼される資料の音訳をしていただけるグループがありましたら、月1回行われる「プライベートチーム」勉強会にご参加ください。申込みは録音製作の清水か、盤井までお願いします。

利用者から制作依頼を受けている原本

『月刊密教講座 第1巻 第2号』 木下 厚 編 <宗教>

『つかいこなせば豊かな日本語』

NHK放送文化研究所日本語プロジェクト より

杜氏は「とうじ」か「とじ」か

もともと、この遊里は、付近にある酒問屋の職人や杜氏^{とうじ}で栄えた町である。

(水上勉「越前竹人形」／『雁の寺・越前竹人形』CD-ROM版新潮文庫)

酒を造る職人の「杜氏」について、「とうじ」と「とじ」の両方の読み方がありますが、放送では「とうじ」と読んでいます。

「杜氏」は、出身地によって丹波杜氏、但馬杜氏、能登杜氏、南部杜氏、越後杜氏などと呼ばれています。このうち、地方によっては「～とじ」という言い方もありますが、放送では全国的な慣用を考えて、「とうじ」と読んでいます。「杜氏」の「杜」は常用漢字では表外字ですので、番組で表記する必要があるときには「杜氏^{とうじ}」とルビをふるようにしています。

(豊)

「博士」は「はくし」か「はかせ」か

「ところが今日の珍報は真の珍報さ。正札付一厘も引けなしの珍報さ。君寒月が博士論文の稿を起こしたのを知っているか。寒月はあんな妙に見識張った男だから博士論文なんて無趣味な労力はやるまいと思ったら、あれでやっぱり色気があるから可笑しいじゃないか。君あの鼻に是非通知してやるがいい、この頃は団栗博士の夢でも見ているかも知れない」

(夏目漱石『吾輩は猫である』CD-ROM版新潮文庫)

放送では、正式な学位の呼称として言う場合は、「はくし」と読んでいます。「博士」について、世間一般には「はかせ」という慣用の読みが行われています。しかし、「文学博士」「法学博士」「医学博士」といった学位についての正式な呼称は「はくし」で、放送でも学位号については「はくし」「～はくし」と読んでいます。

ただし、「お天気博士」「物知り博士」というような場合や律令時代の「文章博士^{もんじょう}」などの場合には「～はかせ」と読み、表記もそのまま「～博士」を使っています。

なお、福島県昭和村にある「博士峠」「博士山」の読みは、「はかせとうげ」「はかせやま」です。

秋の録音図書製作グループ研究会について

本来なら秋に予定していましたが「録音図書製作グループ研究会」は近畿視情協主催のボランティア研修会が下記の内容で実施されますので中止します。

この研修会に出席を希望されますグループは地元の図書館を通じてお申し込みください。図書館に所属されていないグループは参加には条件がございますので、近畿視情協事務局までお尋ね下さい。

近畿視情協主催

ボランティア研修会のご案内

日程： 2003年12月5日（金）
10:00～16:00

午前 10:00～12:00 講演会
「松井型とイチロー型と
～日米バリアフリー事情の比較から～」
講演者 広瀬浩二郎氏（国立民族博物館研究員）

午後 13:00～16:00 録音の分科会

テーマ

1. PRS (マイスタジオPCの販売用ソフト)の最新バージョンの紹介（カセット用マスター作成）
講師 シナノケンシ技術者予定
2. PRSを使ってのデイジー編集作業のデモ
・カセットテープからデイジー図書の作成方法
・デイジー図書からカセットテープ図書の作成方法
講師 小林妙子氏

今回は、1)ではPRS（マイスタジオPCとほぼ同じものですが、PTR1に添付している販売用のソフトの説明をしていただく予定です。最新バージョンでは、CDで録音してカセットマスター用を作成する機能がつきましたので、その説明もしていただく予定です。2)ではカセットテープからPRSを使って実際にデイジー図書を作成したり、逆にCDからカセットテープを作成する方法などを紹介する予定です。参加者による実演はありません。